



国際標準の学部初年次教育実現へ向けて

— 教員・職員・学生の新しい連携の形 —

2007年3月26日(月) 午後1時から5時

1. 開会挨拶

古田元夫理事(副学長)

--- 第一部 ---

2. 基調講演

国際標準の初年次教育を日本にどのように導入するか?

Tom Dingman ハーバード大学初年次教育部長

3. 駒場における初年次教育 山本泰教授

--- 第二部 ---

4. 研修参加者による研修成果の報告

ハーバード大学とペンシルヴァニア州立大学の初年次教育

- (1) キャンパス内外での移行支援プログラム
- (2) 学びのためのアドバイジング: 学部選択と学習助言
- (3) 学生支援担当者の研修システム
- (4) 新しい教務の形: オンラインシステムの可能性
- (5) 教育の国際化の取組

5. 質疑と討論

主催: 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部

会場: 駒場キャンパス(教養学部) 18号館ホール

(渋谷より京王井の頭線「駒場東大前」駅下車)

用語: 日本語および英語(同時通訳あり)

協賛: 大日本印刷(株)

問い合わせ先: 教養学部附属教養教育開発機構

03-5454-6660

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>



130TH
THE UNIVERSITY OF TOKYO